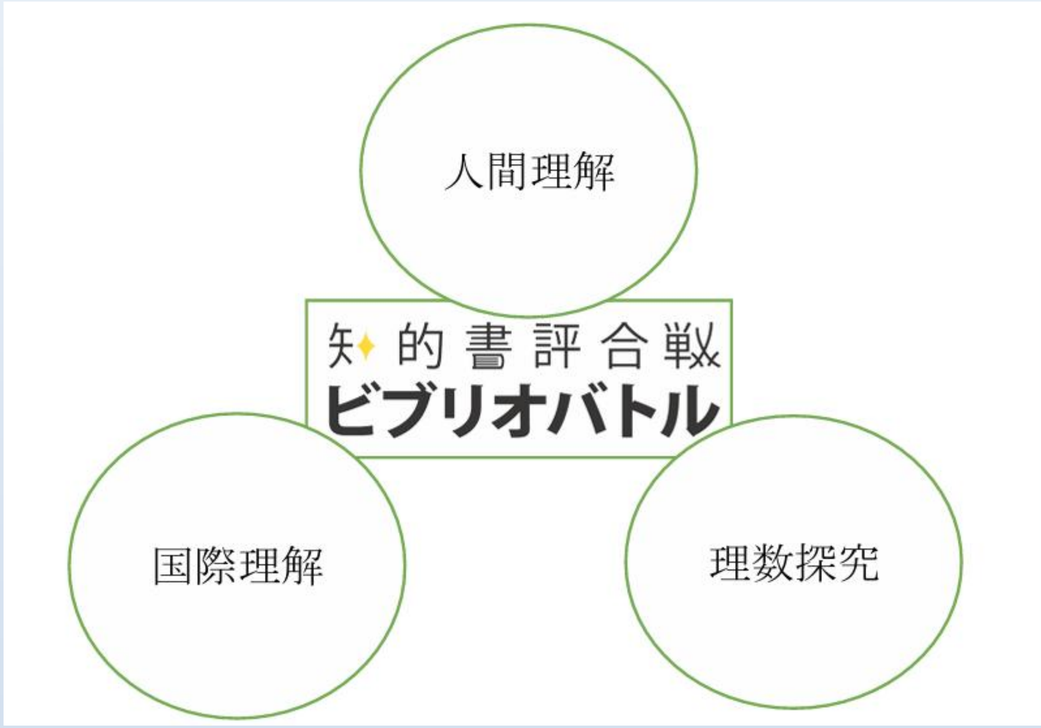
# 国際教養～ビブリオバトル～

沖縄ワークキャンプに向け、様々な取り組みの中で
「**うちなー　ビブリオバトル**」　を実施!!

＜テーマ＞
↓
「沖縄」
「戦争」




16 回生　国際教養　　2024/10/30

2024 年度 16 回生 「うちなービブリオバトル」 ルーブリック

■規準 1【タイムマネジメント】　＜5 分間＞

| | |
|---|---|
| 0 | 下記のいずれでもない |
| 1 | 残り 2 分以内で終了，もしくは 30 秒以内の超過 |
| 2 | 残り 1 分以内で終了 |
| 3 | 残り 30 秒以内で終了 |
| 4 | 残り 15 秒以内で終了 |

■規準 2【本の魅力紹介】

| | |
|---|---|
| 0 | 下記のいずれでもない |
| 1 | 本の内容は多少理解した。 |
| 2 | 本の内容について少しは興味を持った。 |
| 3 | 本を読んでみたいと思った。 |
| 4 | 絶対にこの本は読んでみたいと思った。 |

■規準 3【プレゼンのスキル】

| | |
|---|---|
| 観点 A | ＊メモなどを見ずに，分かりやすく流暢（りゅうちょう）にプレゼンできていた。<br>＊声に抑揚（よくよう）をつけるなど，聞きやすいプレゼンを心掛けていた。 |
| 観点 B | ＊豊かな表情を通した，温かみのあるプレゼンであった。<br>＊ジェスチャーなどを交え，聴衆（ちょうしゅう）を引き付ける工夫をしていた。 |

| 順番 | 発表者氏名 | 規準 1 | 規準 2 | 規準 3 観点 A | 規準 3 観点 B | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

※うらに、後で自ら質問する際に生きそうなメモを取りながら聴きましょう。
★このルーブリックを手元に置きながら聴きましょう。
☆質問例）「～についてもう一度詳しく教えてください」「この本の効能は？」「どんな人に読んで欲しいですか？」
「5 分で話しきれなかったことを教えてください」「どの部分が一番（もしくは 2 番目）心に残っていますか」etc.
＊発表 5 分＋質疑応答 2 分（本選は質疑応答 3 分）

●ビブリオバトル　ルール確認

1. 今回は「沖縄」に関する本を持って（借りた人は表紙のプリント）集まる。
2. 順番に一人５分間で本を紹介する。
   a. ５分が過ぎた時点でタイムアップとし発表を終了する。
   b. 原則レジュメやプレゼン資料の配布等はせず，できるだけライブ感をもって発表する。
   c. 発表者は必ず５分間を使い切る。
3. それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを予選２分（本選３分）行う。当日配布されたメモ用紙を参考にしながら聴く。
   a. 発表内容の揚げ足をとったり，批判をしたりするようなことはせず，発表内容でわからなかった点の追加説明や，「どの本を一番読みたくなったか？」の判断を後でするための材料を聴く。
   b. 全参加者がその場が楽しい場となるように配慮する。
4. 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い，最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。
   ＊チャンプ本は参加者全員の投票で民主的に決定され，教員や司会者，審査員といった少数権力者により決定されてはならない。

当日の流れ（6会場）
①5時間目：5～6名のグループで
予選（5分+2分）
②そのグループのチャンプを決定
③6時間目：チャンプは別の会場で
決勝（5分+3分）
④その会場のチャンプ決定!!

## ATLスキルとのつながり

＊知識・技術・能力を生かして様々な人と有益なディスカッションができるようになるためには→コミュニケーションスキル！！
＊世の中にあふれる雑多な情報源の中から、正確かつ必要な情報や知識を取り出し理解することが必要→情報リテラシースキル！！
＊自分の考えをまとめること→創造的思考スキル！！
＊その相手の考えを聞き取ることも重要→協働スキル！！